

Spectacular Views



Birds and Animals



History



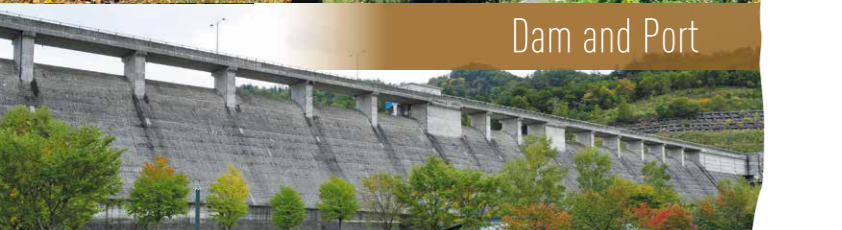
Gourmet



Railway and Bus



Dam and Port



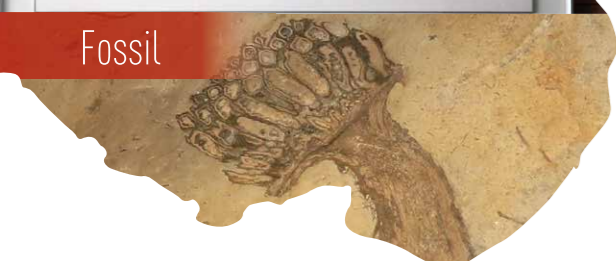
Fishing and Outdoors



Japanese Calligraphy



Fossil



Wakkanai



Asahikawa



Sapporo



# 西蝦夷( )路旅

留萌(札幌・旭川・稚内) 広域周遊ルートガイド

9つのテーマと23のルートで描く西蝦夷地図。

RUMOI AREA ROUTEGUIDE



# NISHIHEIZO COCCORO TABI

【西蝦夷( )路旅】第1号 2017年1月発行

発行 北海道留萌振興局 留萌市住之江町2丁目1-2 TEL. 0164-42-8404

企画・編集 株式会社 コササル 協力 西蝦夷再興協議会

TAKE FREE ¥0

- 西蝦夷地の要留萌地域を中心とした札幌市、旭川市、稚内市を起点とする広域ルートガイド。
- ここにしかない、あなただけの、ここに残るスポットを紹介。
- 趣味(テーマ別ルート)とまち歩き(手書きMAP)の両方が楽しめるありそうでなかった画期的ガイドブック。





CONTENTS

## 目次

4 はじめに

6

### 西蝦夷 絶景旅

7	ルートマップ	15	滝めぐりルート
8	日本海満喫ルート	16	西蝦夷の迷所・珍景
11	冬の海景色ギャラリー	17	愛のルート
12	花・森・星ルート		

18

### 西蝦夷 鳥獣旅

19	ルートマップ	21	いきものルート
20	野鳥観察ルート		

22

### 西蝦夷 歴史旅

23	ルートマップ	28	練街道ルート
24	歴史に触れるルート	30	炭鉱遺産ルート
27	資料館・資料展示index		

32

### 西蝦夷 グルメ旅

33	ルートマップ	40	ご当地ラーメン探訪ルート
34	ニシン料理堪能ルート	41	寿司・海鮮丼が食べられる店一覧
36	水産物、水産加工品 直売所一覧	42	和洋スイーツ甘い誘惑ルート
37	ニシン切込コレクション	43	酒蔵と特産飲料ルート
38	農産物直売所めぐりルート		

44

### 西蝦夷 鉄道・バス旅

45	ルートマップ	48	沿岸バスルート
46	鉄道ルート	49	留萌本線各駅停車

50

### 西蝦夷 ダム・港を巡る旅

51	ルートマップ	54	港湾・漁港ルート
52	ダムルート		

56

### 西蝦夷 釣り・アウトドア旅

57	ルートマップ	60	アウトドア体験ルート
58	オロロンラインR231ルート	61	キャンプ場・海水浴場一覧
59	オロロンラインR232ルート		

62

### 西蝦夷 書を巡る旅

63	ルートマップ	64	書を巡るルート
----	--------	----	---------

66

### 西蝦夷 化石旅

67	ルートマップ	68	化石に触れるルート
----	--------	----	-----------

69

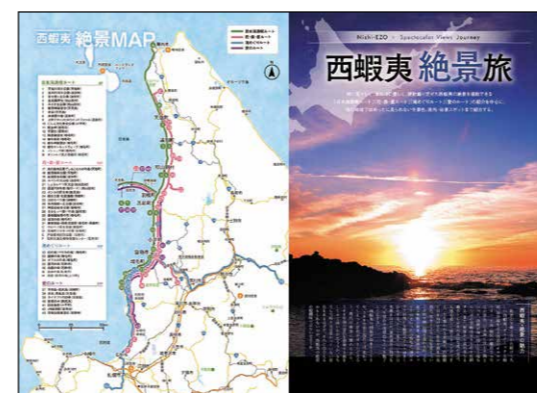
### オロロンまっぷ

70	増毛町	80	苫前町	88	初山別村
74	留萌市	82	羽幌町	92	遠別町
76	小平町	86	焼尻島/天売島	94	天塩町

97

### 留萌管内イベントカレンダー

## 本書の使い方



## 旅のテーマ&ルートマップ

各テーマ1~2ページ

各テーマの冒頭には、テーマの概説とルートマップを見開きで掲載。札幌市・旭川市・稚内市を起点としたルートを設定している。



ルート上の丸み数字は、次ページからの解説に対応。



丸みのアルファベットは、留萌エリア外にあるテーマに沿ったスポット。ルート作りの参考にしてほしい。

車なら50kmは夏期1時間が目安。  
冬期は夏期の1.5倍から2倍が目安。時間に余裕のある計画を。

## スポット解説

各テーマ3ページ

ルート上の店舗や施設の解説や所在地などの情報を掲載。実際に訪れるための事前情報として活用してほしい。

※本誌に掲載されている情報は、2016年12月1日現在のものです。  
施設・店舗の営業時間や定休日等が変更になる場合があります。

## オロロンまっぷ

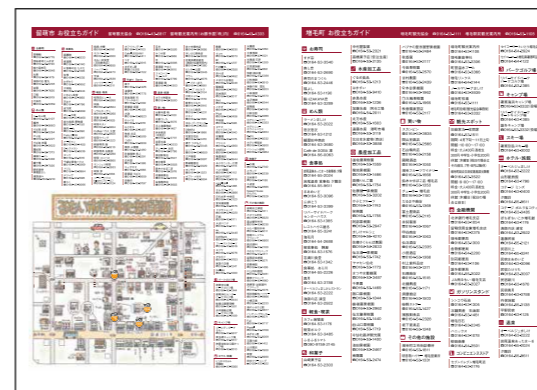
69ページ

留萌管内8市町村+天売・焼尻島の市街地を中心としたイラストマップ。飲食店から観光スポットまでを網羅し、まち歩きのお供として活躍してくれる。マップの範囲外の場所は丸み数字が記されていないので、解説の所在地を参考に訪れて欲しい。



オロロンまっぷ上の丸み数字は、掲載ページとルートマップ番号に対応。

※本誌に掲載している留萌観光連盟発行のオロロンまっぷに掲載されている情報は、2016年4月1日現在の情報です。



このロゴは風力発電の風車や波濤、連なる山々など、本海沿岸を中心とする西蝦夷のイメージを図案化したもの。広域での観光周遊を目指す新時代の西蝦夷を象徴する旗印として、今後さまざまな場面で活用されていくだろう。

# 「西蝦夷」の 新しい夜明け

## 交易で発展を遂げた 西蝦夷に再び脚光

北海道を広く捉える新たなキーワードが「西蝦夷」だ。江戸時代、おおむね後志・石狩・上川・留萌・宗谷・オホーツクを含む一帯を「西蝦夷地」と呼んでいた。留萌エリアは、西蝦夷地の交易の中心として、鮭・昆布・鮑などを搬出。その後もつい50年程前までニシン漁や炭鉱で栄えた。

そして今、留萌管内8市町村を中心として西蝦夷復興協議会が設置され、北海道観光周遊を図るプロジェクトが発足。この広域観光圏で連携する取り組みが始動している。本誌はその足がかりとなるものである。

かつてはニシンや石炭などの交易で賑わった西蝦夷に新しい夜明けが訪れようとしている。

